

1 そば処 **あお木**



☎0237-72-7210
河北町谷地字嶋217-9
営業時間 11:00~14:00
定休日 月曜日・火曜日(祝日の場合営業)
収容人数 23人 駐車台数 12台

2 創業明治25年 **吾妻屋**



☎0237-72-2024
FAX 0237-72-2036 河北町谷地乙62
営業時間 11:30~21:00
定休日 日 不定休 収容人数 30人
駐車台数 5台 近くに大駐車場有り

9 食彩遊膳 **まる梅**



☎0237-71-0570
河北町谷地字月山堂402-1
営業時間 11:00~14:00 17:00~20:00(要予約)
定休日 火曜日
収容人数 36人 駐車台数 18台

10 一寸亭本店



☎0237-72-3733
河北町谷地所岡2-11-2
営業時間 11:00~18:00(売切御免)
平日 11:00~15:00 17:00~18:00
土・日・祝 11:00~18:00
定休日 水曜日 収容人数 80人
駐車台数 40台

3 いろは本店



☎0237-72-3175
河北町谷地中央2-1-15
営業時間 11:00~16:00(売切れて早く終わる事もあり)
定休日 月曜日 収容人数 80人
駐車台数 32台

4 いろは支店



☎0237-72-2831
河北町谷地字月山堂411-3
営業時間 11:00~18:00(売切れ終了)
定休日 金曜日 収容人数 46人
駐車台数 大型車可(普通車30台)

11 といや



☎0237-72-3720
河北町谷地月山堂392-1
営業時間 11:00~15:00 17:00~19:00
定休日 水曜日 収容人数 50人
駐車台数 30台(大型車可)

12 味処 湯楽亭



☎0237-71-0333
河北町谷地字下野269番地
営業時間
平日 11:00~14:00 16:00~19:30
土・日・祝 11:00~19:30
定休日 毎週木曜日 収容人数 28人
駐車台数 132台

5 いろは分店



☎0237-73-2592
河北町谷地字十二堂14-3
営業時間 11:00~17:00
定休日 木曜日 収容人数 30人
駐車台数 15台

6 定助そばや



☎0237-72-3306
河北町谷地ひな市2丁目3番地の7
営業時間 11:00~14:30
定休日 金曜日
収容人数 50人 駐車台数 20台

13 湯楽亭分家



☎0237-72-2870
河北町谷地真木335-1(道の駅河北3階)
営業時間 11:00~15:00(ラストオーダー14:00)
定休日 毎週木曜日、12/31、1/1
収容人数 36人 駐車台数 53台(大型車可)



べこのすけ

営業時間等は
変更になる場合があります。

7 白鳥十郎そば本舗



☎0237-73-2693
河北町谷地字月山堂407-1
営業時間 11:00~15:00 17:00~19:30
定休日 木曜日 収容人数 50人
駐車台数 50台

8 そば吉



☎0237-73-2223
河北町谷地下野26-1
営業時間 11:00~14:30
定休日 火曜日 収容人数 50人
駐車台数 15+α台

河北町は肉そば元祖の地
素朴でありながら
一度食べるとまた食べたくなる
それぞれ自慢の味を持つ
お店のそばをご堪能ください



谷地の肉そば会ホームページはこちら
<http://www.kahoku-shokokai.jp/yachi-nikusoba/>



冷たい肉そば発祥の地

谷地の肉そば会

美味い肉そばをあげよう

TOWN GUIDE MAP

河北町が発祥の名物、「肉そば」。

一年を通して県内外から人気が高く、「肉そば」を食べるために何度も訪れる「そば通」も少なくない。特に「冷たい肉そば」。地元の人

は夏はもちろん、冬でも「冷たい肉そば」を食べる。発祥は大正時代とも言われ、汁が冷たいのはそばのコシ

かすため、当時町に多かった養鶏場が絶妙にマッチし、地域の特性を生か

のつゆは、田舎風の、ほんのりやさしい

ダシの鶏肉とネギの旨味もあいまって、

なる。

かほく旅物語

谷地ひなまつり

開催時期未定

紅花交易による当時の繁栄ぶりを物語るのが、いまでも町内の旧家にあるこる雛人形の数々。享保雛、次郎左衛門雛、御所人形、からくり人形など、それぞれの家で代々受け継がれてきた格調高い時代雛が、毎年4月2日、3日の両日、ひな市通りの会場で一般公開されます。また期間中、秋葉神社では「ひな供養」の神事も行われます。



谷地どんがまつり

9月「敬老の日」を含む土・日・月

祭り初日の昼、境内では舞臺が奉奏され、かがり火が灯る夜は、清浄な闇の中で夜遊の舞臺が賑かに行われます。翌日には、神輿還御の行列が、華やかにまちへ繰り出し、先頭で露払いを務める凱旋奴は、その勇壮な振りとユニークな掛け歌り入りで、観客を楽ませてください。最終日には、祭りのフィナーレを光の演出で飾ります。



べにのすけ

